

令和6年度 生徒募集要項

愛媛県立松山工業高等学校 定時制

松山市真砂町1番地
電話 089-931-8195
FAX 089-931-8860
郵便番号 790-0021

1 一般入学者選抜(第1次募集)

(1) 出願要項

ア 募集学科名及び募集人員

機 械 科 40名

建 築 科 40名

イ 出願資格

(ア) 令和6年3月末日までに中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校(以下「中学校等」という。)を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者

(イ) 中学校等を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者

(ウ) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

ウ 通学区域

通学区域は県下一円とする。

エ 出願制限

入学志願者は、二つ以上の公立高等学校(他の都道府県の公立高等学校を含む。)又は課程に出願することはできない。ただし、本校における他の1学科を第2志望とすることができる。

オ 提出書類

(ア) 入学願書、受検票(用紙は在籍又は出身の中学校等に請求のこと。)

(イ) 調査書(在籍又は出身の中学校等で作成)

(ウ) 学習成績等一覧表(在籍又は出身の中学校等で作成)

上記のうち(イ)(ウ)の書類を以下「報告書」という。

カ 入学選考料

950円(愛媛県収入証紙を入学願書に貼付して納入する。収入証紙に消印・割印は押さないこと。)

キ 志願変更

入学志願者は志願変更受付期間中1回に限り志願変更をすることができる。この場合、全日制の課程へ志願変更するときは、入学選考料の不足額(1,250円の愛媛県収入証紙)を添えなければならない。

ク 入学願書・受検票、志願変更願並びに報告書の受付期間及び時間

	入学願書・受検票	志願変更願	報告書
受付期間	2月15日(木)から 2月21日(水)まで	2月22日(木)から 2月29日(木)まで	2月22日(木)から 2月29日(木)まで
受付時間	土曜日、日曜日、休日を除く日の午前9時から午後4時まで(それぞれ最終日は正午まで)とする。		

○ 郵送の場合にも上記期間内に必着のこと。

ケ 提出書類受付場所 本校事務室

(2) 出願手続

ア 入学志願者は、入学願書・受検票にそれぞれ必要事項を記入の上、入学選考料として950円の愛媛県収入証紙を所定の箇所

に貼付して、在籍又は出身の中学校長に提出すること。収入証紙に消印・割印は押さないこと。

また、既に納付した入学選考料は一切返還しない。

イ 入学願書の志願「(小)学科」欄には志望する(小)学科の順に第1、第2志望まで記入すること。

ウ 中学校長は入学願書・受検票及び報告書をそれぞれ所定の期間内に本校校長に提出すること。

エ 出願手続を完了した者に対しては、志願変更期間経過後、3月5日(火)までに受検票を中学校長を経由して入学志願者に交付するものとする。

オ 志願変更を希望する場合には、その旨を中学校長に申し出て手続を依頼すること。

カ 中学校等において、年間30日以上長期欠席のある入学志願者、または、学校への復帰を前提に公的機関等で相談・指導を受けたことのある入学志願者は、本人の希望により、欠席の理由等を記載した自己申告書(厳封すること。)を入学願書に添えて提出することができる。

キ 出願に関して、虚偽又は不正の事実が判明した場合は、合格又は入学許可を取り消すものとする。

(3) 学力検査等

入学志願者全員に対し下記により同一の学力検査を本校で行う。

ア 実施期日

3月7日(木)、3月8日(金)

受検者は当日午前9時までに、本校内の控室に集合すること。(控室の場所は当日指示する。)

イ 時間割

期 日	時 間	教 科 等
3月7日(木)	9:00～9:30	点呼・受検上の注意
	9:45～10:30	国 語
	10:50～11:15	国 語(作文)
	11:35～12:25	理 科
	12:25～13:20	(昼 食)
	13:25～14:15	社 会
3月8日(金)	9:00～9:30	点呼・受検上の注意
	9:45～10:35	数 学
	10:55～11:55	英 語
	11:55～12:55	(昼 食)
	13:05～	面 接

○各教科とも検査開始5分前までに入室すること。
○遅刻者(検査開始の時刻までに入室しない者)は原則としてその時間の教科を受検できない。

(注) 入学志願者は、国語(作文を含む。)並びに社会、数学、理科及び英語のうちから選択する2教科の3教科を受検する。

また、第2日目が面接のみの志願者は、面接開始30分前に面接控室に入室しなければならない。

ウ 受検者の持参品

(ア) 受検票

(イ) 鉛筆(シャープペンシルも可)、鉛筆削り、消しゴム、コンパス、定規(分度器兼用のものを除く。)

(ウ) 弁当

(エ) 分度器、計算・翻訳・通信等の機能をもった物品等の学力検査場への持込みは、禁止する。

エ 面接は志願者全員に対して、第2日目の学力検査終了後に行う。

(4) 合格発表及び入学手続き

ア 合格者の発表

3月18日(月)午前10時に、本校において受検番号を掲示する。(電話等による問い合わせには応じない。)

イ 合格発表と同時に、入学準備等に関する書類を配布するので、合格者は必ず受け取ること。

2 一般入学者選抜(第2次募集)・・・第1次募集における合格者数が募集定員に満たない場合に実施する。

(1) 募集人員発表の期日及び入学願書・受検票、報告書等の受付期間

	募集人員の発表	用紙の交付	入学願書・受検票	報告書
期日及び受付期間	3月18日(月)午前10時	3月18日(月)から3月25日(月)まで	3月19日(火)から3月25日(月)まで	3月19日(火)から3月25日(月)まで
備考及び受付時間	本校に掲示	用紙は本校で交付する。交付・受付時間は、土曜日、日曜日、休日を除く日の午前9時から午後4時まで(それぞれ最終日は正午まで)とする。		

- 出願制限及び出願手続については第1次募集の場合に準ずる。ただし、志願変更はできない。
- 学習成績等一覧表は提出不要である。
- 郵送の場合も同期間内に必着のこと。
- 入学願書及び調査書を受理した後、3月27日(水)までに受検票を中学校長を経由して入学志願者に交付するものとする。

(2) 学力検査等(受検者の持参品は、第1次募集の場合に同じ。)

期 日	時 間	教 科 等
3月28日(木)	9:30～10:00	点呼・受検上の注意
	10:15～10:45	国 語
	11:00～12:00	社会・数学・理科・英語のうち2教科を選択受検
	12:00～13:00	(昼 食)
	13:10～	面 接

○各教科とも検査開始5分前までに入室すること。
○遅刻者(検査開始の時刻までに入室しない者)は原則としてその時間の教科を受検できない。

(3) 合格者の発表

3月29日(金)午前10時に、本校において受検番号を掲示する。(電話等による問い合わせには応じない。)

3 編入学試験

(1) 募集学科及び募集人員

募集学科・・・・・・機械科・建築科の2学科

募集人員・・・・・・各科とも若干名

(2) **編入学出願に必要な書類**

- ア 編入学願書、受験票（用紙は本校事務室に請求のこと。）
- イ 履歴書（市販の用紙に写真を貼付する。）
- ウ 修了証明書（前在籍校で作成）
- エ 成績証明書（修得単位を併記したもの）

(3) **編入学願書・受験票用紙の交付**

3月18日(月)から3月25日(月)まで（土曜日、日曜日、休日は除く。）とする。

(4) **出願書類の受付期間**

3月19日(火)から3月25日(月)まで（土曜日、日曜日、休日を除く日の午前9時から午後4時まで。ただし、最終日は正午まで）とする。

○ 郵送の場合も上記期間内に必着のこと。

(5) **編入学試験（受験者の持参品は、一般入学者選抜第1次募集の場合に同じ。）**

- ア 実施期日 3月28日(木)
- イ 時間割
 - 点呼・受験上の注意 9:30～10:00
 - 試験 10:15～10:45（国語） 11:00～12:00（数学・英語）
 - 面接 13:10～

(6) **合格者の発表**

3月29日(金)午前10時に、本校において受験番号を掲示する。（電話等による問い合わせには応じない。）

4 高卒3年編入学試験

(1) **高卒3年編入学制度とは**

高卒3年編入学制度は、高等学校卒業以上の資格を持っている者が、工業関係の知識・技術の習得や各種資格の取得のために、定時制課程工業科（機械科・建築科）第3学年に編入学できる制度である。

各科とも、第3・4学年の2年間で全専門科目を履修・修得すれば、卒業することができる。

(2) **受験資格**

高等学校卒業以上の学歴を有する者

※ただし、高等学校卒業の課程が志望学科と同一の課程の場合を除く。

たとえば、過去に工業高校の機械科を卒業した者が、本校の機械科へ編入学することはできない。
（他学科への編入学は可能である。）

(3) **募集学科及び募集人員**

募集学科 …… 機械科・建築科の2学科

募集人員 …… 各科とも若干名

(4) **高卒3年編入学出願に必要な書類**

- ア 編入学願書、受験票（用紙は本校事務室に請求のこと。）
- イ 履歴書（市販の用紙に写真を貼付する。）
- ウ 卒業証明書（高等学校以上のもの）
- エ 成績証明書（修得単位を併記したもの）

(5) **高卒3年編入学願書・受験票用紙の交付**

3月18日(月)から3月25日(月)まで（土曜日、日曜日、休日は除く。）とする。

(6) **出願書類の受付期間**

3月19日(火)から3月25日(月)まで（土曜日、日曜日、休日を除く日の午前9時から午後4時まで。最終日は正午まで）とする。

○ 郵送の場合も上記期間内に必着のこと。

(7) **高卒3年編入学試験**

- ア 実施期日 3月28日(木)
- イ 時間割
 - 面接 13:10～ （面接開始30分前に面接控室に入室）

(8) **合格者の発表**

3月29日(金)午前10時に、本校において受験番号を掲示する。（電話等による問い合わせには応じない。）

5 学費（令和5年度実績）

	費 目	金 額
入 学 時 納 入 金	入学金(県に納入)	2,100円
	学 校 整 備 費	2,000円
	生 徒 会 入 会 金	2,000円
	特 別 活 動 費	2,000円
	臨 時 徴 収 金	27,220円
4・5月分 納 入 金	生 徒 会 費	400円
	P T A 会 費	580円
	空調費(体育館)	100円

※入学時には入学時納入金と4・5月分
納入金とを合計した金額が必要である。

※授業料は、毎月2,700円を、3か
月ごとにまとめて納入する。ただし、
生徒の所属する世帯の収入が一定以下
であれば、申請すれば、納入しなくて
よい。

6 教育の概要

- (1) 校訓
自律 創造 協和
- (2) 令和6年度入学生教育課程表（予定）
（4か年間の単位数）

教科	科目	小学科	
		機械科	建築科
国語	現代の国語	2	2
	言語文化	2	2
	国語表現	3	3
地理	地理総合	2	2
	歴史総合	2	2
公民	公共	2	2
数学	数学Ⅰ	4	4
	数学A	2	2
理科	科学と人間生活	2	2
	物理基礎	2	2
保健体育	体育	8	8
	保健	2	2
芸術	美術Ⅰ	2	2
外国語	英語コミュニケーションⅠ	4	4
家庭	家庭基礎	2	2
共通教科・科目計		41	41
工業	工業技術基礎	2	2
	課題研究	4	4
	実習	8	4
	製図	6	8
	工業情報数理	2	2
	機械工作	5	
	機械設計	6	
	原動機	2	
	建築構造		4
	建築計画		3
	建築構造設計		4
	建築施工		2
	建築法規		2
専門教科・科目計		35	35
小計		76	76
特別活動		4	4
合計		80	80

機械科の実習風景（溶接）



建築科の実習風景（測量）



(3) 三修制について

本来の修業年限は4か年であるが、通信制などで一定科目数以上の単位を修得し、第3学年において他の生徒より余分の授業を受けて単位修得が認定されれば、3か年で卒業を認める制度である。

7 学科の特色

(1) 機械科

いろいろな工業の分野に適応できるように機械に関する基礎的な知識や技能を習得させ、機械工業の分野の製造、保守、技術サービスなどの業務にたずさわる技能者を養成する。

(2) 建築科

建築の設計、施工、管理、指導の知識と技能を習得し、日常の生活に密接な住宅、商店などの建物を造る業務にたずさわる技能者を養成する。